

NY マーケットレポート (2015年5月19日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数が、2007年11月以来7年5ヵ月ぶりの高水準となり、増加率では1991年2月以来24年2ヵ月ぶりの高い伸びとなったことを受けて、米経済の先行き期待が高まった。また、年内の利上げ期待も高まったことから、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、ECB 理事が、ECB は年央前に債券購入ペースを加速させる方針だと述べたことから、ユーロが主要通貨に対して大きく下落となった欧州タイムの流れを受けて、NY 市場でも主要通貨に対して上値の重い動きが続いた。その後は、欧米の堅調な株価動向を受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きも見られたが、米国の利上げ期待の高まりが影響して、コモディティ価格が下落したことから、豪ドルなどの資源国通貨は上値の重い展開が続いた。

2015/5/19 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.99	120.06	119.84
EUR/JPY	134.15	135.83	133.94
GBP/JPY	187.11	187.98	187.06
AUD/JPY	95.69	96.06	95.45
EUR/USD	1.1182	1.1327	1.1160

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.15	119.95
EUR/JPY	134.68	133.98
GBP/JPY	187.21	185.99
AUD/JPY	95.85	95.60
EUR/USD	1.1217	1.1167

*L/D高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20026.38	+136.11
ハンセン指数	27693.54	+102.29
上海総合	4417.55	+134.06
韓国総合指数	2120.85	+7.13
豪ASX200	5615.50	-43.67
インドSENSEX指数	27645.53	-41.77
シンガポールST指数	3454.04	-5.53

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6995.10	+26.23
仏CAC40	5117.30	+104.99
独DAX	11853.33	+259.05
ST欧州600	404.78	+6.69
西IBX35指数	11497.70	+152.70
伊FTSE MIB指数	23713.26	+515.16
南ア 全株指数	54327.13	-82.30

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.70	120.74	120.14
EUR/JPY	134.56	134.72	133.98
GBP/JPY	187.21	187.24	185.98
AUD/JPY	95.54	95.84	95.38
NZD/JPY	88.61	89.02	88.53
EUR/USD	1.1150	1.1193	1.1119
AUD/USD	0.7917	0.7977	0.7906

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18312.39	+13.51
S&P500	2127.83	-1.37
NASDAQ	5070.04	-8.40
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15121.02	+12.90
ロシアボルサ指数	45311.75	-96.59
ブラジルボバ指数	55498.82	-705.41

5/20 経済指標スケジュール	
08:50	【日】1Q名目GDP
08:50	【日】1Q GDPデフレーター
10:00	【豪】5月ウエストバック消費者信頼感指数
10:00	【豪】4月DEWRインターネット求人指数
14:00	【日】3月景気先行CI指数・3月景気一致CI指数
14:00	【日】4月全国スーパー売上高
15:00	【日】4月工作機械受注
15:00	【独】4月生産者物価指数
16:00	【日】4月コンビニエンスストア売上高
16:30	【スウェーデン】4月失業率
17:00	【南ア】4月消費者物価指数
17:00	【ノルウェー】1Q GDP
17:30	【英】英中銀 議事録
18:00	【欧】3月建設支出
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
20:00	【トルコ】政策金利発表
20:00	【南ア】3月実質小売売上高
21:00	【ポーランド】4月小売売上高
21:00	【ポーランド】4月生産者物価指数
21:30	【カナダ】3月卸売上高
03:00	【米】FOMC議事録公表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1226.70	-20.90
NY 原油	57.26	-2.17
CMEコーン	362.00	-6.00
CBOT 大豆	946.25	-8.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.61%	0.57%
3年債	1.02%	0.96%
5年債	1.61%	1.54%
7年債	2.02%	1.96%
10年債	2.29%	2.23%
30年債	3.08%	3.03%

5/20 主要会議・講演・その他予定	
・シカゴ連銀総裁 講演	

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.14 ユーロ/円 134.42 ユーロ/ドル 1.1192

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6997.47	+28.60	ダウ 先物ミニ	18310	+51
仏 CAC40	5092.11	+79.80	S&P 500 ミニ	2131.00	+5.00
独 DAX	11809.17	+214.89	NASDAQ 100 ミニ	4524.00	+16.75

(出所: SBILM)

21:00

《企業決算》

米ウォルマート

第1四半期 継続事業の1株利益 1.03 ドル (予想 1.05 ドル)

米ホーム・デポ

第1四半期 特別項目を除く1株利益は 1.16 ドル (予想 1.15 ドル)

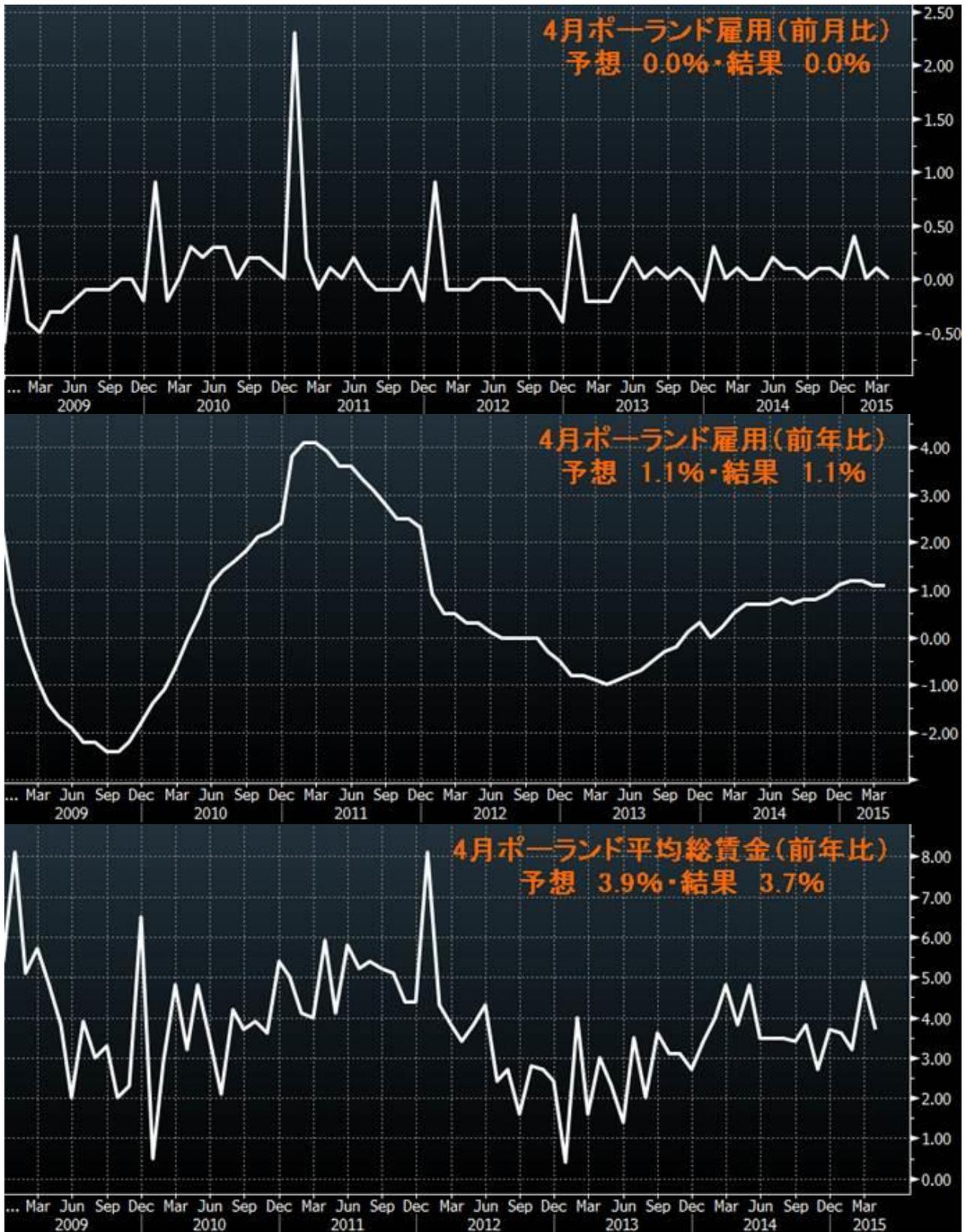
21:00

《経済指標の結果》

4月ポーランド雇用 (前月比) 0.0% (予想 0.0%・前回 0.1%)

4月ポーランド雇用 (前年比) 1.1% (予想 1.1%・前回 1.1%)

4月ポーランド平均総賃金 (前年比) 3.7% (予想 3.9%・前回 4.9%)



(出所：ブルームバーグ)

21 : 05

◀ 要人発言 ▶

カーニー・英中銀総裁～TVインタビュー

- ・「われわれはインフレ率が向こう数カ月は極めて低い水準にとどまるとみている」
- ・「年末が近づけば、インフレ率は中銀目標の2%に向けて上昇し始めるはずだ」
- ・「インフレが低めで安定し予測可能であることを確実にするのがわれわれの責務だ」

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米住宅着工件数 113.5万件（予想 101.5万件・前回 94.4万件）
 前回発表の92.6万件から94.4万件に修正

4月米住宅着工件数（前月比） 20.2%（予想 9.6%・前回 4.9%）
 前回発表の2.0%から4.9%に修正

4月米建設許可件数 114.3万件（予想 106.4万件・前回 103.8万件）
 前回発表の103.9万件から103.8万件に修正

4月米建設許可件数（前月比） 10.1%（予想 2.1%・前回 -5.5%）
 前回発表の-5.7%から-5.5%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《米住宅着工・許可件数》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
住宅着工件数	113.5	94.4	90.0	108.0	108.0	100.7
一戸建て住宅	73.3	62.8	60.0	70.6	72.4	67.0
集合住宅	40.2	31.6	30.0	37.4	35.6	33.7
許可件数	114.3	103.8	109.8	105.9	107.7	107.9
一戸建て住宅	66.6	64.2	62.6	65.7	68.5	66.3
集合住宅	47.7	39.6	47.2	40.2	39.2	41.6

前月比 (%)

住宅着工	20.2	4.9	-16.7	0.0	7.2	-6.7
住宅建設許可	10.1	-5.5	3.7	-1.7	-0.2	-3.7



(出所：ネットダニア)

22 : 00

◀ 要人発言 ▶
ルー米財務長官

- ・「金融政策は為替介入とは違う」
- ・「TPP は労働基準の向上を目標にしている」
- ・「欧州の回復は米国の利益」

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18271.02	-27.86
ナスダック	5077.54	-0.90

(出所 : SBILM)

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米住宅関連の経済指標が堅調な結果となったことから買いが入る一方、ダウや S&P が前日に過去最高値を更新したことで利益を確定する売りが出るなど、主要株価は序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開が続いている。ダウ平均株価は、序盤からやや軟調な動きとなっているものの、狭いレンジ内の展開となっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

4月の米住宅着工件数は、前月比+20.2%の113.5万件と2ヵ月連続でプラスとなった。件数ベースでは、2007年11月以来7年5ヵ月ぶりの高水準となった。また、増加率では1991年2月以来24年2ヵ月ぶりの高い伸びとなった。主力の一戸建て住宅、集合住宅のいずれも増加した。住宅着工は年初に寒波の影響などで落ち込んだが、天候の回復や住宅販売が伸びる時期であること、また住宅ローンの融資基準の緩和傾向もあり、持ち直す結果となった。

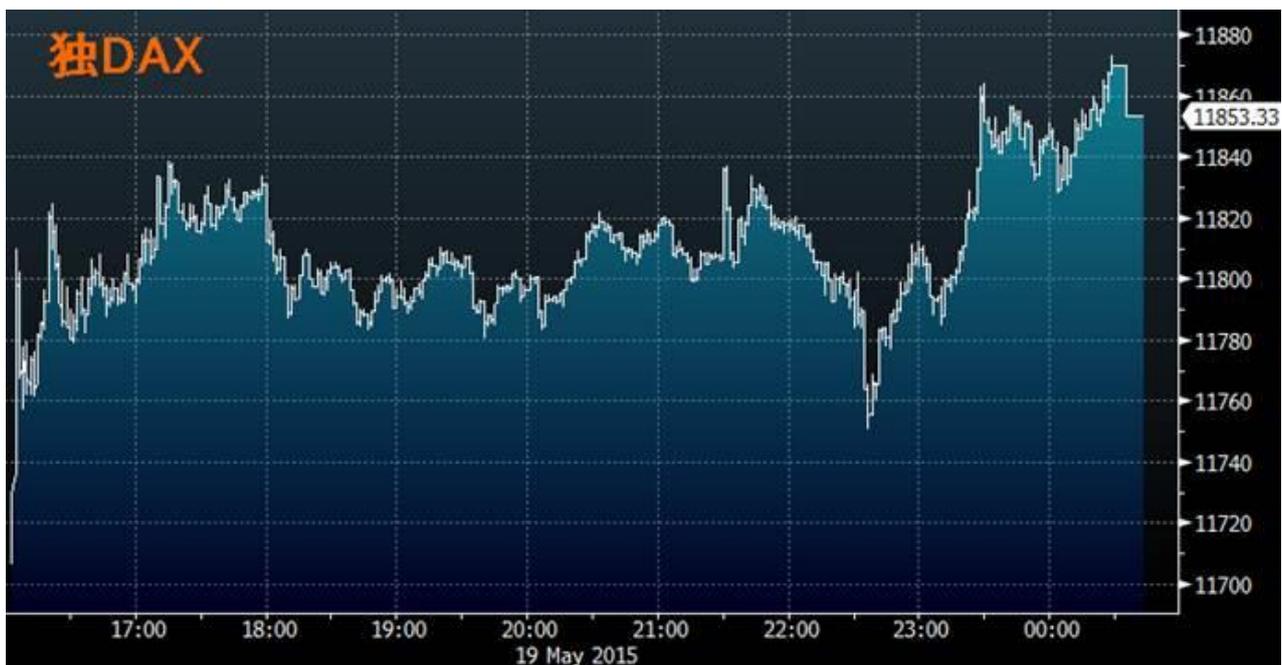
- ①一戸建て住宅は、前月比+16.7%の73.3万件、前年同月比では+9.2%。それ以外の集合住宅は、前月比+27.2%の40.2万件、前年同月比では+6.4%となった。
- ②地域別では、北東部が+85.9%。中西部が+27.8%、西部が+39.0%となったが、最大市場の南部は-1.8%となった。
- ③着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比+10.1%の114.3万件となり、2008年6月以来の高水準となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6995.10	+26.23
仏 CAC40	5117.30	+104.99
独 DAX	11853.33	+259.05
ストック欧州 600 指数	404.78	+6.69
ユーロファースト 300 指数	1606.00	+26.08
スペイン IBEX35 指数	11497.70	+152.70
イタリア FTSE MIB 指数	23713.26	+515.16
南ア アフリカ全株指数	54327.13	-82.30

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ECB が 5、6 月に量的緩和の規模を拡大する方針だとの報道を受けて買い安心感が広がり、主要株価は続伸となった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 18313.73 (+14.85)、S&P500 2129.32 (+0.12) ナスダック 5073.99 (-4.45)

《欧州のポイント》

①4月の英消費者物価指数が、前年比で1960年代以来のマイナスとなったことに関連し、カーニー・英中銀総裁は、インフレ率が今後数カ月間、非常に低い水準で推移するとの見通しを示した。また、インフレ率が非常に低い水準で推移した後、年末に向け、目標の2%に向かって上昇するとも見通した。

②EU 統計局が発表した 3 月のユーロ圏貿易収支は、季節調整前で 234 億ユーロの黒字となった。黒字額は前年同月の 161 億ユーロから拡大し市場予想の 228 億ユーロを上回った。季節調整済みデータでは、黒字額は 197 億ユーロだった。輸出は、前年比+11%、輸入は+7%。

③4 月のユーロ圏消費者物価指数改定値は、前年比 0.0%となり、4 ヶ月間 続いた低下がとまった。前月比では +0.2%となった。振れの大きいエネルギーや未加工食品を除いたコア指数は前月比+0.2%、前年比+0.7%だった。統計局によると 4 月は外食、家賃、野菜類などの前年比での上昇が目立った。一方でガス、燃料油、ガソリン類は押し下げ要因だった。

④ECB（欧州中央銀行）は、期間 7 日の流動性供給オペを実施し、123 行に総額 883 億 9800 万ユーロを供給したと発表した。

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、4 月の米住宅着工件数が 7 年 5 ヶ月ぶりの高水準となったこととをきっかけに、米 FRB が近く利上げに踏み切るとの警戒感が広がって売りが先行した。

午前の利回りは、30 年債が 3.05%（前日 3.03%）、10 年債が 2.27%（2.23%）、7 年債が 2.00%（1.96%）、5 年債が 1.58%（1.54%）、3 年債が 1.00%（0.96%）、2 年債が 0.60%（0.58%）。

3 : 50

NY 金は、中心限月が前日比 20.90 ドル安の 1 オンス=1226.70 ドルで取引を終了した。

4 : 20

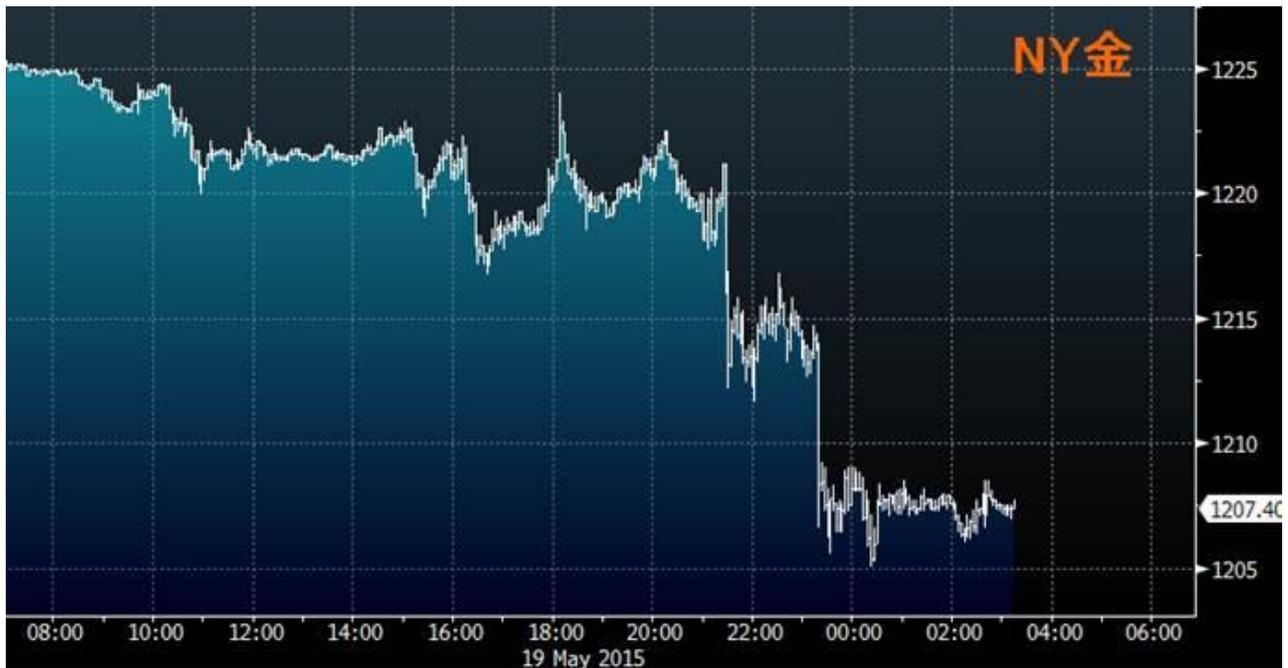
NY 原油は、中心限月が前日比 2.17 ドル安の 1 バレル=57.26 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1226.70	-20.90
NY 原油	57.26	-2.17

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

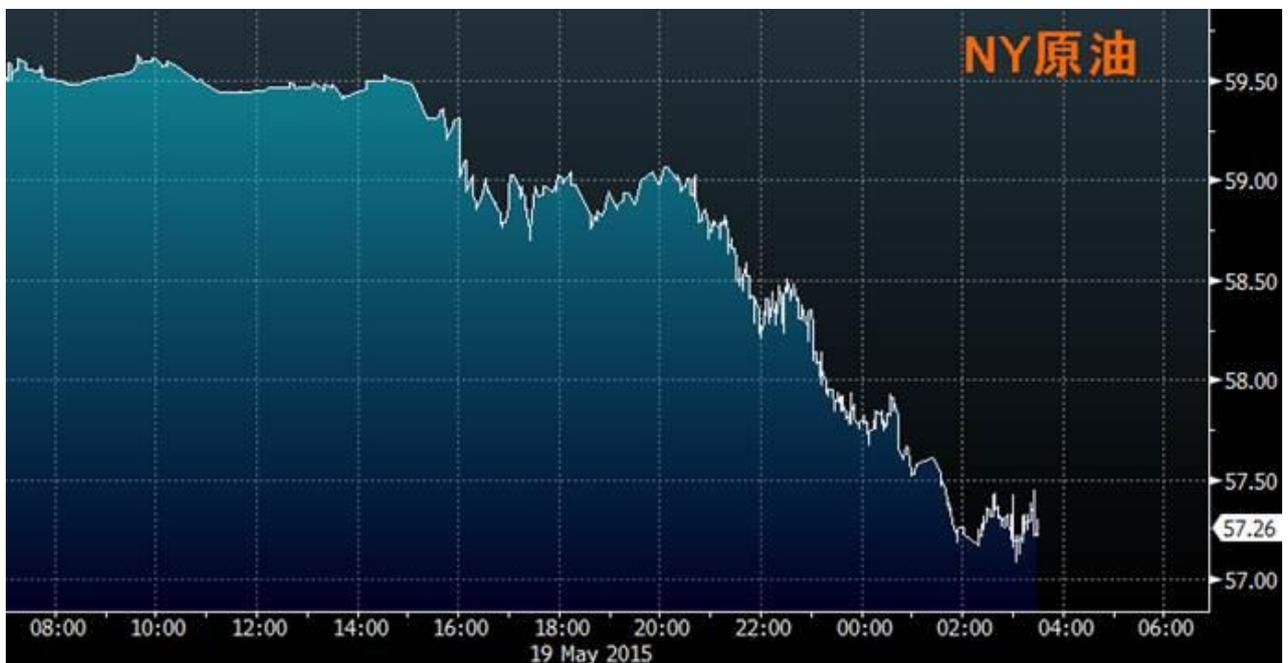
NY 金は、4 月の米住宅着工件数が 7 年 5 ヶ月ぶりの高水準となったことや、米株価が上昇したことを受けて、売りが加速した。ただ、FOMC 議事録の公表を控えて様子見ムードも強まり、その後は小動きの展開が続いた。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建て原油の割高感から、売りが加速した。また、世界的な供給過剰に対する懸念も根強く、終盤まで軟調な展開が続き、5営業日続落となった。終値ベースでは、4月28日以来、3週間ぶりの安値水準となった。



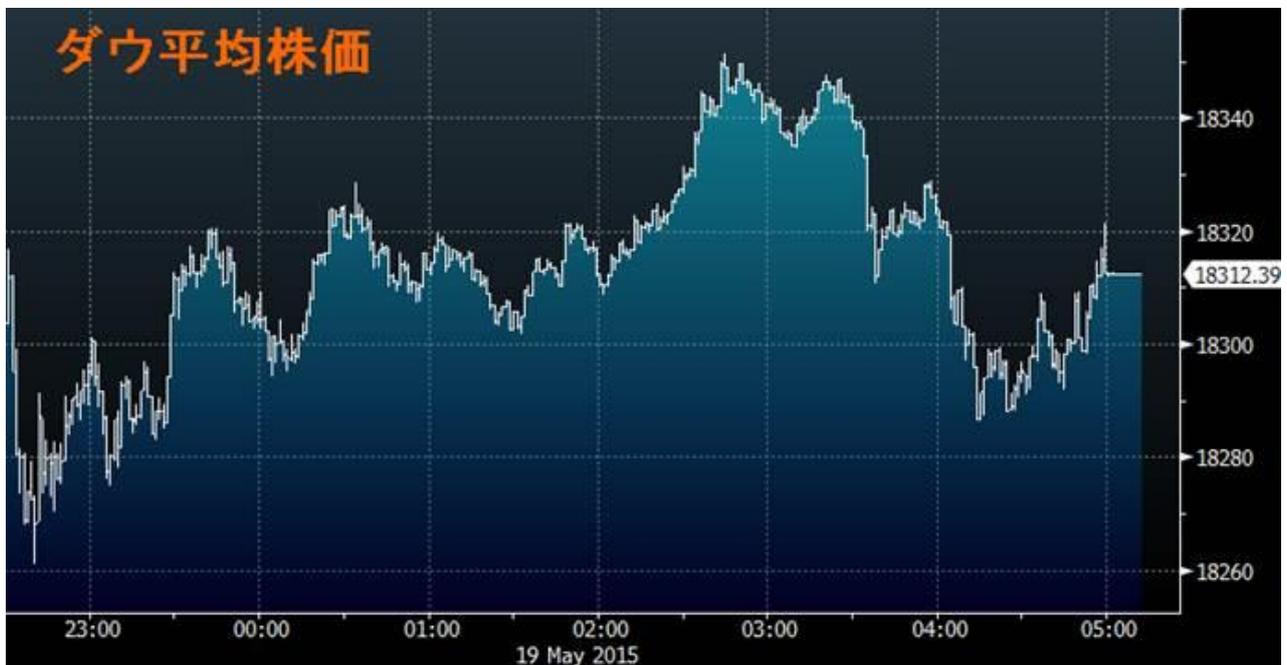
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18312.39	+13.51	18351.36	18261.35
S&P500 種	2127.83	-1.37	2133.02	2124.50
ナスダック	5070.04	-8.40	5087.36	5062.80

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米住宅関連の経済指標が堅調な結果となったことから買いが入る一方、ダウや S&P が前日に過去最高値を更新したことで利益を確定する売りが出るなど、主要株価は序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開が続いた。その後、欧州市場の堅調な株価動向を背景に堅調な動きとなったものの、終盤にはやや軟調な展開となった。ダウ平均株価は、序盤からやや軟調な動きとなったものの、その後は堅調な動きとなり、取引時間中、終値ベースの最高値を更新する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.70	120.74	120.14
EUR/JPY	134.56	134.72	133.98
GBP/JPY	187.21	187.24	185.98
AUD/JPY	95.54	95.84	95.38
NZD/JPY	88.61	89.02	88.53
EUR/USD	1.1150	1.1193	1.1119
AUD/USD	0.7917	0.7977	0.7906

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米住宅関連の経済指標が予想を上回る結果となったことから、米経済に対する期待も強まり、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。その後は、堅調な欧米の株価動向を受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。